

今、年中が大好きな遊び

思い思いのあそびが展開されている年中の様子を紹介します。今、年中さんの遊びは正に三者三様。初めは3クラスとも「自然との触れ合い」からなる遊びでしたが、徐々にクラスの特徴によって遊びも変化していき、やがて全く違った遊びに発展！ 子どもの興味がや関心に保育者が寄り添い、関わっていくことで、そのクラスの子ども達1人1人の遊びの趣向の違いや特徴が顕著に表れていきます。園にお越しの際は、それぞれのクラス環境の違いを楽しんでいただければと思います。以下に、最近夢中になっている遊びを2つ紹介します。

色水遊び

園庭で草花を摘み、ペットボトルに入れては振って色を出したり、香りを楽しむ。(すごく臭いことも!) プリンカップに様々な実や葉っぱを入れて色を出して比べることを楽しむ。色が出た素材を一覧表にして、どんな色に変わったかをみんなで共有し合う。色が出ないと、すり鉢で葉や実をすりつぶして色を出したり、出た色を紙や布染めて楽しむ。雨の日も傘を差して草花を探しに行くほど夢中に、、、



廃材製作

「虫かごが足りない・・・」そんな“必要感”から「よし、虫かごを作ろう!」と言って、段ボールで虫かごを作ったり、虫が入ると出にくくなるトラップまでついたり、、、やがて、遊びに必要な物をすべて廃材等で作っていくように・・・ 毎日、職員室に廃材や製作の材料を取りにきては、保育室全体に広げて遊び込んでいます。とうとう教材庫にストックしていた廃材・自然物・製作材料等が殆ど無くなってしまいう事態に! 自然との触れあいから始まる「作る(創る)楽しさ」をみんなで味わっています。改めて後日、廃材を募集致します!



年長 稲刈り～脱穀

大切に育ててきた稲が、金色に輝き、頭を垂れ、いよいよ稲刈りの時期を迎えました。初めは先生が手を持ち、次からは自分一人で鎌を持ち刈っていきました。収穫した稲は、昨年刈った稲わらを使って縛り、馬にかけ、一週間干した後、千歯扱きと足踏み脱穀機を使って脱穀しました。もみすり・精米を終えたらいよいよもみすりパーティーです!



稲の縛り方を知り、稲架掛けし、稲藁で遊び、お米を生で試食し、



稲と一緒に記念撮影

千歯扱きで脱穀

手で脱穀



すり鉢とボールで「もみすり」、今週中にピンと突き棒で「精米」をして、完成予定! おにぎりパーティーが楽しみです!

稲刈り親睦会⇒雨の稲刈り! <鉄腕クラブ>

親子で育ててきた棚田の稲。いよいよ親子で収穫を行う予定でしたが、雨のため、有志のお父様方と稲刈りを行いました。台風到来直前ということもあり、外ではなく、ホールに干して何とか無事に稲を守ることができました。今後、秋祭りで脱穀を行い、その後、精米までの作業は園で行い、稲作に参加された皆さんにお渡しする予定です!

稲刈りは「畦塗り体験」か「田植え」に参加された方のみご案内しております。